



3月

の教室・行事予定

日	曜	教 室・行 事 等	～毎月10日は人権を考える日～
3	月	いきいき百歳体操（10:00～11:00） 大町体操（14:00～15:30） 運営協力委員会（19:00～20:00）	令和6年度「西条市差別をなくする市民の集い」における人権に関する作品展示の中から、市内中学生の作品（人権標語）の一部を紹介します。
5	水	フォークダンス（10:00～12:00） クラフト手芸（13:00～15:00）	・他人事 助ければよかったと 後悔に
7	金	健康体操（13:30～15:30） 南子ども会（19:00～20:30）	・認め合おう みんなの個性 十人十色
10	月	いきいき百歳体操（10:00～11:00） 大町体操（14:00～15:30）	・一つの言葉 その一言で 変わってしまう
11	火	茶道（13:30～15:30）	・考えよう 相手の気持ち 一番に
12	水	クラフト手芸（13:00～15:00）	・傍観は いじめと同じ 気づいてる？
14	金	健康体操（13:30～15:30） 南子ども会（19:00～20:30）	・君と僕 笑顔一つで 繋がれる
15	土	ふれあい料理教室（9:00～12:00）	・正しいこと 知るのが全ての 第一歩
17	月	いきいき百歳体操（10:00～11:00） 大町体操（14:00～15:30）	・君の色 好きはそれぞれ ちがうから
19	水	フォークダンス（10:00～12:00） クラフト手芸（13:00～15:00） 健康相談（13:30～15:30）	・自分の個性 周りとからべず 大切に
21	金	健康体操（13:30～15:30） 南子ども会（19:00～20:30）	・相手のこと 見た目だけで判断するの？ もったいない
24	月	大町体操（14:00～15:30）	・変える意識で変わる自分 互いの気持ちを大切に
25	火	茶道（13:30～15:30）	・認め合い みんなの心 虹かかる
26	水	クラフト手芸（13:00～15:00）	
28	金	健康体操（13:30～15:30） 南子ども会（19:00～20:30）	
【開館時間】9:00 ～ 17:00 【休 館 日】土曜日 日曜日 国民の祝日 年末年始(12/29～1/3)			



第299回 会館ミニ展示会

『 水彩画展 』

【日 程】3月10日(月)～24日(月)
(最終日は午前中で終了します)

【場 所】大町会館1階廊下

【提 供】水彩画教室タッチのみなさん

ここ大町会館（隣保館）は、人と出会い、交流、つながる場です。偏見や差別、排除のない多様な生き方やこれからの社会の在り方を語り合う場です。人と人がつながり合う社会に関心がある方、何かを始めたいと思っている方、お気軽にお立ち寄りください。ご心配事、悩み事など各種相談、お申込み・お問い合わせは、**西条市大町会館（☎0897-55-5393）**まで、お気軽にご相談ください。

大町会館
だより3月号

2025年3月 第299号

発行:西条市大町会館

西条市福武甲1644番地1

TEL・FAX 55-5393

Eメール

omachikaikan@saijo-city.jp

『ころん 見とん 考えとん』

～県人権対策協議会西条支部女性部・大町会館合同研修会～

大寒を経た先日1月25日（土）、人対協西条支部女性部のみなさんと大町会館利用各サークル及び地域のみなさん、市内各小中高校の先生方との合同の研修会を開催しました。今年度は、講師として今治市立乃万小学校教頭（前東予教育事務所地域教育推進課社会教育グループ担当係長）の明瀬 貴子さんをお招きしました。明瀬さんは前職時、社会教育の担当として部落問題をはじめとする様々な人権問題にかかわる教育や研修、その啓発に尽力されました。また、今治市のみんなでつくる人権を考える会『ころん』のメンバーの一人として、人権啓発劇を中心とする諸々の啓発活動においても活躍されています。



この「ころん」という言葉は、今治の方言で「ねえねえ、これこれ」「ちょっとこれ」という時に使うそうです。表題に示しました今回の演題は、「ちょっとこれ見てえ、考えてみてえ」という明瀬さんの思い・願いが込められたものです。

明瀬さんから問いかけられた内容は次のとおりです。

- ◆ 基準はどこに？⇒ 物事を判断する基準はどこにありますか？ 自分だけのものさしで物事を判断することで戸惑いや違和感が生じます。これが「偏見」につながる恐れがあります。
- ◆ 同じ図柄の絵でも、いろいろな見方ができます。人によって様々な見方や考え方が生まれるものです。職種や地域、年代の異なる方と関われる機会は自分自身を知るチャンスです。ぜひ、いろいろな方と学ぶ場、関われる機会を大切にしてください。（受付時、参加者は明瀬さんから一人一個ずつキャンディをいただきました。これは、

後半で活動するグループ分けのものでした。私はりんご味のキャンディで、3人の同じりんご味の人たちと出会い、4人のグループとなりました。）仲間探しをする時に声を掛け合ったり、身振り・手振りで伝えようとしてくれる人の有難さを感じることができました。また、周囲の人の中に自分と共通点が見つかることで親近感が増しますが、得てして自分とは違うところに目が行きやすいことが実感できます。

- ◆ 学校の中でも、地域の中でも、複数の人間が集まるといろいろな問題が起きます。問題を避けるために距離を取ることはいけないことなのでしょうか。反対に、問題が起きないようにその人を排除することは正しいことなのでしょうか。

明瀬さん自身が体験されたことや今悩んでいることから「ころん 見とん 考えとん」と参加者へ問題提起をしていただきました。どの内容も身近な生活の中にあり、とても意義深い研修会となりました。

誰もが人として尊重される社会にするために、私たち一人一人が自分の周りの「当たり前」を振り返りながら、「変わること・変えること」を逃げず、恐れずに進んでいきましょう。今年度の会館スローガン「アップデート(自分更新)」は、自分と大切な人のためのものです。皆さん、これからもアップデートを続けていきましょう。

子ども会 交流&学びの場

～西条市子ども会育成会交流学習発表会に参加しました～

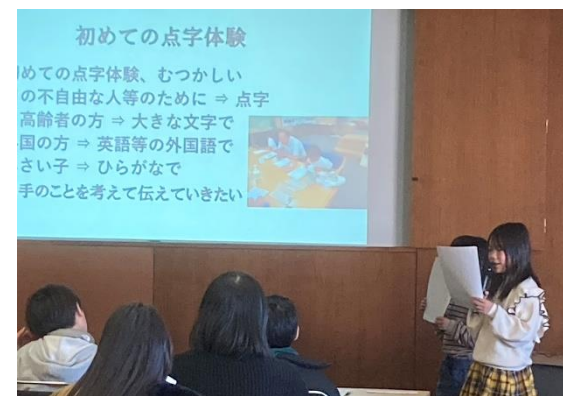
立春を迎えて数日後、日本全国が大寒波に見舞われ、西条市も辺り一面うっすらと銀世界となった2月8日(土)、市役所5階の大会議室にて西条市子ども会育成会交流学習発表会が開催されました。コロナ禍時には開催できないこともありましたが、毎年度この時期に行われる子ども会の相互交流となる学習発表会です。

今年度は、市内より新市子ども会・ひまわり会（国安・吉岡校区）、北条新田子ども会（多賀校区）、神戸コスモス子ども会（神戸校区）、大町竹の子会・友の会ジュニア（大町校区）それぞれの発表者が集いました。

神戸コスモス子ども会は、発表題目「2024 神戸コスモス子ども会日記」として、今年度の活動を振り返って



一人一人が特に心に残っていることを中心にしながら発表しました。発表者全員が夏休みに訪問した国立療養所の大島青松園のことや青松園に入所されている同郷の松本常二さんとの交流のこと、そのことから学んだことを発表しました。大町竹の子会・友の会ジュニアは、



「2024 大町子ども会日記」を発表題目として、4月からこれまでの活動を思い起こしながら一人一人が参加者の皆さんに伝えたいこと、聞いてほしいことを発表しました。どの子どもたちも3年ぶりの県外研修で訪問した香川県人権啓発研究所(丸亀市)での点字体験や事務局長さんのお話から感じたこと、学んだことを発表しました。

学習発表に続いて、友の会ジュニア～会館友の会で活動され、現在は社会人としてお勤めの先輩の方からオンラインにてお話を伺うことができました。事前に子どもたちからの質問をお伝えした上での交流となりました。高校生まで子ども会活動を通して多くのことを経験し学ばれた身近な先輩からお話を伺い、子ども会活動や子どもたちにメッセージをいただけた貴重な機会となりました。この学習発表会での子ども会同士の相互交流や学びをこれからのさらなる活動に活かし、繋げていきたいと思います。



第4回 ふれあい料理教室

《日 時》 3月15日(土)
9:00～12:00
《場 所》 大町会館1階 調理実習室
《講 師》 高木 俊江 先生
《内 容》 季節の献立
《参加費》 300円
《定 員》 8名（先着順）

お申込みは、
☎ 55-5393
(大町会館) まで



ガザニアの苗をお分けします！

大町会館の
駐車場西側フェンス沿いに
ガザニアの花が群生しています。
ご希望の方に花苗をお分けします。
どうぞお気軽にお声がけください。
(花ばさみ、持ち帰り用新聞紙等は
会館で用意いたします。)

【お渡し期間】
3/3(月)～3/7(金)
9:30～16:30

